

放射能関係のお知らせ

2018年5月2回(C週)

お届け日:2018/5/7~5/11
発行日:2018/4/23



本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/4/26(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果実	甘夏	品目で検査済 小田原 検査予定 南伊豆
	いちご	品目で検査済 たまつくり・とちのみ・うつのみや・はが野・海上・佐原・遠州
	カラマンダリン	検査予定 小田原
	キウイ	品目で検査済 小田原
	メロン	検査予定 旭村
	りんご	品目で検査済 八峰園・ゴールド農園
果菜	絹さや	品目で検査済 ふくしま未来 検査予定 二本松・たまつくり
	きゅうり	品目で検査済 みちのく野菜・八千代・野菜くらぶ・邑楽館林・村悟空・サンド旭・佐原
		果菜類で検査済 谷田部・沃土・和郷
		検査予定 あいづ・たまつくり
	スナップえんどう	品目で検査済 ふくしま未来 検査予定 あいづ・二本松・八街・風土の会
	ズッキーニ	果菜類で検査済 沃土
		検査予定 風土の会・飯山
	トマト	品目で検査済 谷田部・葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ・いちかわ
		果菜類で検査済 沃土・元気会・村悟空・サンド旭・八街
		検査予定 たまつくり・にったみどり
	ピーマン	果菜類で検査済 谷田部・八千代・沃土・村悟空・佐原・和郷
	ミニトマト	品目で検査済 あゆみの会・元気会・沃土・村悟空・和郷
果菜類で検査済 八千代・野菜くらぶ・サンド旭		
アスパラ	品目で検査済 うつのみや・飯山	
	葉菜類で検査済 庄内たがわ・あいづ	
大葉	葉菜類で検査済 村悟空・和郷	
キャベツ	品目で検査済 常総産直・八千代・野菜くらぶ・村悟空・海上・佐原・和郷・三浦市・三浦EM・遠州・よこすか葉山	
	葉菜類で検査済 谷田部・有機栽培ギルド・たまつくり・八街・風土の会	
小松菜	品目で検査済 有機農法ギルド・群馬モグラ・沃土	
	葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・やさと・葉菜野果・野菜くらぶ・草の会・南埼玉・佐原・八街・風土の会	
サニーレタス	葉菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街・和郷・風土の会	
	検査予定 グットファーム・菅平・佐久ゆうき・トップリパー	
チンゲン菜	品目で検査済 あゆみの会・遠州 葉菜類で検査済 葉菜野果・沃土・佐原	
にら	品目で検査済 元気会・和郷	
	葉菜類で検査済 葉菜野果・野菜くらぶ	
ねぎ	品目で検査済 沃土・村悟空・八街	
	葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・八千代・利根川・南埼玉・佐原	
	検査予定 常総	

分類	品目名	放射能検査の状況
葉菜	葉ねぎ	品目で検査済 南伊豆
		葉菜類で検査済 常総産直・沃土・村悟空・海上・佐原・サンド旭
	ブロッコリー	品目で検査済 野菜くらぶ・海上・佐原・和郷・八街
		検査予定 夢みなみ・あいづ・谷田部・八千代・常総産直・沃土・埼玉産直・サンド旭・菅平
	ベビーリーフ	品目で検査済 フェニクス・レインボー
	ほうれん草	品目で検査済 新しいわて・たまつくり・佐原・草の会
		葉菜類で検査済 あいづ・谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直・利根川・野菜くらぶ・沃土・八街・和郷・風土の会
		検査予定 栃木開拓・ハケ岳モグラ会
	みず菜	品目で検査済 葉菜野果
		葉菜類で検査済 谷田部・佐原・沃土
ルッコラ	葉菜類で検査済 葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷	
レタス	品目で検査済 やさと・野菜くらぶ・佐原	
	葉菜類で検査済 谷田部・常総産直・八千代・沃土・海上・八街・和郷・風土の会・草の会	
	検査予定 グットファーム・佐久ゆうき・トップリパー	
ロメインレタス	検査予定 グットファーム	
若芽ひじき	品目で検査済 寺島	
根菜	かぶ	品目で検査済 谷田部・たまつくり・沃土・八街
		根菜類で検査済 八千代・佐原・風土の会
		検査予定 やさと
	ごぼう	検査予定 利根川・清瀬
	しょうが	根菜類で検査済 和郷
	玉ねぎ	品目で検査済 小田原
	大根	品目で検査済 葉菜野果・野菜くらぶ・佐原・海上・和郷
根菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・沃土・村悟空・八街・風土の会		
人参	根菜類で検査済 和郷・風土の会	
にんにく	根菜類で検査済 八千代	

●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
生きくらげ	品目で検査済 きのこ総研
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済 谷田部
なめこ	品目で検査済 谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済 谷田部
まいたけ	品目で検査済 雪国
マッシュルーム	品目で検査済 村悟空・三蔵
山えのき	品目で検査済 有倉
4種のきのこセット	品目で検査済 谷田部・雪国・丸金グループ *生しいたけからは放射能が検出されました

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2018/4/18	9.6
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
4種のきのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2017/10/18	3.1 4.8
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

*白米で検査を行ったところ、放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 348	もやしと産直豚バラ肉のチャンプルーセットのしいたけ	2018/4/3	4.3
きなり 302	ひき肉入り具だくさん卵の花セットのしいたけ		
コトコ 352	ひき肉入り具だくさん卵の花セットのしいたけ		
きなり 309	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ		
コトコ 341096	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ		
コトコ 350	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ		
きなり 301	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 334	冷凍さつまいもスティック	2017/11/20	1.3
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

*yumyum 基準で検査をおこなっています。

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

●青果の検査について

*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都府県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。

放射能拡散 8 年めに どんな食事が大切か 4

2016 年度に取り上げた内容を一部改編してお届けします。
放射能は体内で放射線を出してDNAを切断するほか、活性酸素を作り出し体内の細胞やDNAを障害します。活性酸素を抑えるために、抗酸化作用のある物質をとることがよいとされています。
放射能対策のため、身体に必要な栄養素を逃すことも問題です。できる限り、放射能を取り込まない対応と体に必要な栄養をとり、健康に保つためのバランスを考えることがとても大事な時代になりました。

野菜

① 土壌から野菜への移行係数

検出しやすい作物の傾向としては、豆類、イモ類、アブラナ科野菜があげられます。土壌条件によって、放射能の野菜への移行は違ってきます。2011 年 5 月に農水省が発表した移行係数があります。(右の表)

影響度	品種	作物	移行係数
小	ウリ科	メロン	0.00041
	ユリ科	玉ねぎ	0.00043
	アカザ科	ほうれん草	0.00054
	ナス科	トマト	0.0007
	ブドウ科	ブドウ	0.00079
中	アブラナ科	キャベツ	0.00092
	バラ科	リンゴ	0.001
	アブラナ科	大根	0.0011
	バラ科	イチゴ	0.0015
	ユリ科	ネギ	0.0023
大	アブラナ科	白菜	0.0027
	セリ科	人参	0.0037
	キク科	レタス	0.0067
	ウリ科	キュウリ	0.0068
	ナス科	ジャガイモ	0.011
最大	ウリ科	かぼちゃ	0.023
	ヒルガオ科	サツマイモ	0.033
	アブラナ科	カラシナ	0.039
	マメ科	ソラマメ	0.12

② 除去方法

芋類などは、皮をむくことが一番放射能を削減できます。キャベツなどは外葉を 2-3 枚ははずしてから利用します。調理の際に、塩水に数時間つけることや、水から煮こぼしたり、酢漬けにすることで放射能を減らせます(野菜からでた水分に放射能が含まれます)。しかし、同様にミネラル分も溶出してしまいますので、除去のしすぎに注意してください。多様な食材をとることで栄養素を補えます。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第 1077)」(2017/8/22~2018/3/23 で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です

イノシシ肉:群馬県中之条町・沼田市ほか 880・410・350・310・270・230・140Bq/kg
ツキノワグマ肉:群馬県中之条町 610Bq/kg
ニホンジカ肉:群馬県前橋市 160Bq/kg
ヤマドリ肉:群馬県高崎市 110Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された検体のうち、20Bq を超えたものです。

シイタケ(原木・菌床):千葉県君津市・宮城県南三陸町ほか 3.8~40Bq/kg
ヒメマス(淡水魚):栃木県日光市(中禅寺湖) 33Bq/kg
ギンブナ(淡水魚):千葉県柏市(手賀沼) 44Bq/kg
タモロコ(淡水魚):千葉県柏市(手賀沼) 21Bq/kg
イノシシ肉:千葉県君津市・群馬県前橋市ほか 5.8~70Bq/kg
ツキノワグマ肉:群馬県長野野町ほか 23Bq/kg
ニホンジカ肉:群馬県東吾妻町・桐生市ほか 7.4~94Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された検体のうち、20Bq を超えたものです。

ナガレメイタガレイ(海の魚):福島県南相馬市 51Bq/kg
イワナ(淡水魚):福島県福島市小川(阿武隈川水系) 38Bq/kg
ヤマメ(淡水魚):福島県福島市菱川(阿武隈川水系) 27Bq/kg

4 月の放射能検査状況

4 月の検査は、13 日までで、しいたけより原木しいたけ(9.5、22Bq/kg)から 2 件、**その他加工食品**よりお料理セットのしいたけ(4.3Bq/kg)から 1 件、自主基準内の検出がありましたほかは、すべて不検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	4 月	検出内容	4 月	
青果	17 (0)	卵	0 (0)	
しいたけ	3 (2)	原木しいたけ 9.5、22Bq/kg	魚介類	25 (0)
その他のきのこ類	0 (0)		飲料水・飲料	3 (0)
米・米飯類	0 (0)		乳幼児用食品	13 (0)
牛乳・乳製品	9 (0)		その他加工食品	98 (1)
肉類	4 (0)		合計	172 (2)

2017年度の放射能検査の状況(2017 年 4 月~2018 年 3 月)

青果	柑橘類の不知火より 1 件(3. 2Bq/kg)で自主基準内で検出がありました。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけが(3. 1~21Bq/kg)が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	日本の稲作を守る会の玄米(こしひかり)より 2 件(3. 1、4. 8 Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されましたが、白米で検査したところ不検出でした。 2017 年産米は、27 産地 69 検体の検査が終了し、2 件検出、その他 67 件不検出でした。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより 1 件(1. 3Bq/kg)、産直野菜チップス(さつまいも・にんじん)より 1 件(1. 2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに 1 検体の検査を行っています。2017 年より yumyum で掲載が開始され、検出下限値は 1Bq/kg で行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3. 1~11Bq/kg)、まいたけ水煮(3. 2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。 <乾物> 2017 年 7 月に岩手県産乾燥しいたけ(5. 0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。 <その他> 2017 年 12 月にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(8. 2Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を 2 台導入して計測しています。yumyum および赤ちゃん&Kids のOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を 1Bq/kg まで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016 年 4 月 1 日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準
2014 年 10 月より現行基準	現	旧	
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
飲料、乳製品、米			一般食品 100
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	
しいたけ	100	100	

*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)
*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。